

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見どころをお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。意外と知られていない名所や素晴らしい自然を巡りながら、皆さんも歩いてみませんか。

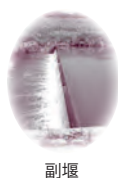


 問 文化課エコミュージアム推進室 (☎72-3201)

中野町ハイキングコース

距離：約3.3km 所要時間：約1時間30分

金砂郷地区の南部に位置する中野町。中野新農村集落センターから「東山」をぐるりと回ります。この東山は、中野十字路から郡戸小方面に向かう県道の東側にある丘陵で、“久慈”の地名の由来になった「鯨鯢くじうの岡」であるといわれています。平成 25 年に調査された中野富士山古墳ふじやまは、全長約 70 m の前方後円墳。地域の皆さんにより、古墳へ続く道や階段の整備、シダレザクラやモミジの植栽などが進んでいます。東山には 33 個の横穴があったと伝えられ、周辺には円墳などの遺跡もたくさん。古代のロマンあふれる中野町を歩いてみてください。



⑦ 浅川副堰記念碑



中央がこの堰を造った際の記念碑。左にある小さな古墳碑（どちらも大正時代建立）には、対岸の^{どうじょう}道場塚古墳の土を利用して河川工事を行ったことが記されている。右は浅川副堰揚水機場

① あわしま
淡嶋神社



針供養の神社。御神木として
カヤの巨木がある

② 藥師堂



かしらぬき
頭貫の龍の彫刻が
見事。薬師如来立
像が収められ、天
井には家紋が描か
れている。昔は寺
院があったといわ
れ、「寺表」とい
う字名が残る

⑥ 道標



花房、富岡、大宮、太田、大方などの字が見てとれる。この付近にも前方後円墳があったと伝えられている。

⑤ 諏訪神社



大同二年（807）に信濃国諏訪神社から分霊して創建したと伝えられる。円墳の墳頂^{こまいぬ}に建ち、大きな狛犬が目を引く。向かって左隣にも円墳が1基ある

④ 並木道



東山の北東側に約500m続く。うっそうとした木々の中を、右に水田を眺めながら北へ向かう。古道は東山を横切りここに通じている

③ 中野富士山古墳



県道沿いの入口に標柱がある。階段を上っていくと頂上に巨大な古墳が出現。約1,600年前の有力者の墓といわれ、近くの梵天山古墳、星神社古墳との関係性も注目されている。見晴らしも良好。写真手前は前方部、奥が後円部



町会の皆さん、
案内ありがとうございました



↑中野新農村集落センターの場所はこちら



【大里方面から望む車山】



道端の観音さま



中野富士山
古墳はもう
すぐ...